

# 平成25年度 燕市外国語活動部 活動報告

部長 小川 義実

## 1 研究主題

コミュニケーション能力の素地を育てる授業のあり方

## 2 研究の概要

(1) 第1回部会 講演会(6月5日) 講師:新潟大学教育学部教授 松沢 伸二 様  
会場 大関小学校 演題 「ティーム・ティーチングでの外国語活動の進め方」

○「新潟大学教育学部とのパートナーシッププラン(英語科)」の平成25年度の実践の方向  
・外国語活動の5つの指導目標(①コミュニケーションへの関心・意欲・態度,②音声や表現の慣れ親しみ,③文化意識,④言語意識,⑤外国語の学び方)を1つの単元の全体でカバーする。

・HRTとJTEが協同し、役割を分担して、「単元構成」や毎回の「指導案」を作成し、授業し、振り返るという流れを確立する。「Hi, friends!」を補う③文化意識,④言語意識,⑤外国語の学び方の内容を開発する。児童の振り返りカードやファイル/ポートフォリオを活用して、自主的・自発的な学習態度を育成する方向に授業を改善する。

○HRTとJTEのティーム・ティーチングについて

JTEの役割 ・授業の打ち合わせと教材作成の補助・活動についての説明、助言、講評  
・言語モデルの提示、音声・表現・文法等についてのチェックや助言、児童生徒との会話  
・母国の言語や文化についての情報提供 等

HRTの役割 ・児童全体の方向性や児童の授業への取組を示す

・JTEの話す内容について補足説明をする・HRTとの英語での会話を積極的にすることにより授業の雰囲気を活活化し、学習活動に取り組む姿勢を示す

(2) 第2回部会 授業研究(12月4日)

授業者:栗生津小学校 渡邊 由美子先生 指導者:新潟大学教育学部教授 松沢 伸二様

①授業の概要「Hi, friends!」Lesson8 「What do you want to be?」

ねらい 就きたい職業について考え、その職業を尋ねたり、答えたりする表現に慣れる。

主な活動 ・世界の様々な職業についてJTEの話に興味をもって聞く。(学び方・言語)

・アメリカの小学生がなりたい職業について聞く。(文化)

・職業を尋ねたり、答えたりするゲームを通して、その表現に慣れる。

(親しみ・コミュニケーション)

②指導の概要

T・Tでの役割分担について、基本的には単元の全体構想はHRTが行い、JTEは良い活動があれば1時間の中でプランを入れていく。コミュニケーション、慣れ親しみの部分はJTEが1人でオールイングリッシュで行い、HRTはできていない児童を見取る。学び方と言語、文化の指導についてはHRTが日本語で短い時間で行うという役割分担ができるとよい。

言語、文化の指導は、資料を提供し、児童に考えさせて気付かせることが大切である。